



“名前はまだない”

五泉市立川東中学校学校だより
令和4年4月11日発行 創刊号
毎月1回発行(文責 校長)

学校だよりのタイトルを検討中です。次号でお披露目の予定です。

新年度、かけ声かけて変身しよう。

～川東中学校の令和4年度がスタートしました。～

いよいよ令和4年度がスタートしました。始業式では、代表生徒が力強く決意を述べました。

「たくさんの人と話をして周りの声を聞いて自分の可能性を広げたい。」(2年生Sさん)
「これまでの先輩方を見本にして、手本となるリーダーになりたい。」(3年生Iさん)

新たな決意を胸に揃った2, 3年生を前に新任校長として、次のメッセージを送りました。

仮面ライダーは変身するとき必ず「変身」と声を出します。なぜ怪人たちは変身している瞬間に狙わないのだろうかと疑問です。なぜ、危険を冒してまで叫ぶのでしょうか。きっと、声に出すことによって勢いが出たり、気持ちが切り替わったりするのでしょう。

新年度が始まって、学年が変わり、こんな風になりたい、こんなことをしたいという気持ちを抱いている人が多いと思います。これも一つの変身願望です。ならば、声に出した方がいい。もちろん、声に出すことはリスクもある。できなかったときに恥ずかしい思いをするかもしれないし、口に出した時に何か言われるかもしれない。友達に言うのが恥ずかしいなら、家族でもいい。担任の先生でも、校長でもいい。声に出すことに抵抗があるなら、文字にしてもいい。何かの形で考えを表明してみましょう。さて、あなたは、何に変身したいですか。



令和4年度の川東中学校のスタッフを紹介します。

担当	氏名	教科	部活動	P T A
校長	佐藤 昌樹	**	**	**
教頭	石倉 仁一	数学	**	地区
教務主任	高野 有弘	数学	卓球	事務局
1年主任担任	西方 貴子	理家	**	1学年
1年副任	高橋 光輝	国語	バスケ	広報
2年主任担任	皆川 将太	体技	バレー	2学年
3年主任	貝津 泰光	社会	バスケ	3学年
3年担任	高野由紀子	英語	バレー	生活指導
3組担任	太田百合子	音楽	卓球	家庭教育
4組担任	丸山 広太	美技	卓球	健康生活
保健室	伊藤 京子	**	**	**

担当	氏名	備考
事務職員	瀬倉 栄子	
管理員	山田 宏	
適応指導教室相談員	林 かおり	
学習指導補助員	鶴頭 雅美	
介助員	浅井 早織	
A L T	シエル・ルーイ	火曜木曜来校
心の教室相談員	藤澤 容子	
スクールカウンセラー	渡辺 正人	水曜来校
派遣司書	片岡 美樹	火曜来校
推進員	栗田 秀子	木曜来校

*アンダーライン付きは新任職員です。

500時間を費やす何かを見つけよう。

～令和4年度入学式を挙行了しました。～

令和4年度入学式を先日挙行了いたしました。コロナ禍で様々な制限がある中での実施となりましたが、新入生は皆充実した表情を浮かべていました。式辞の一部を紹介します。

小学校の頃を思い出してください。6年生の1年間は5年生の1年間より短く感じたのではないのでしょうか。実は、人間というのは年々感じる時間の早さが早くなっていきます。小学校1年生の頃より2年生が、2年生より3年生がより短く感じるものです。だから、中学校の3年間は小学校6年間の半分ですが、感じる長さは半分よりずっと短くなります。ある研究によれば、6分の1ほどであるとも言います。だからこそ、1日1日を大切にしたいと願っています。

マルコム・グラッドウェル氏は、ある分野で専門家としてやっていくには1万時間の準備が必要だと言っています。気の遠くなるような数字です。ジョシュ・カウフマン氏は、「たいていのことは20時間で習得できる」と言っています。これなら何とかできそうな気がします。

私は自分の経験から500時間練習すると、かなりの知識や技術が身に付くと感じています。500時間というと、1日1時間なら1年半、1日1時間20分なら1年で達成できます。このくらいであれば、少し努力すればできるのではないのでしょうか。あなたがもし、何かに1日80分程度ずつ毎日時間を費やせば、1年後にはかなり身につけていることでしょう。

だとしたら、どんなことを身につけたいですか。スポーツでもいいし、趣味でもいい。夢中になれるものを見つけて1年間続けて、自分で成果を感じてもらいたいと願っています。失敗しても構いません。ぜひ、チャレンジしてみてください。私を初め、川東中学校の職員一同、全力で応援します。



「培った絆を大切に。」

～新入生誓いの言葉～

代表生徒が次のように決意を述べました。

「小学校生活の中で培ってきた絆を大切に、この学校で学べる3年間で1日1日精一杯大切に過ごしていきたい。」(1年生Sさん)

「心配なことは一つもない。」

～生徒代表歓迎の言葉～

在校生が温かい言葉で歓迎しました。

「心配は一つもない。頼りになる先輩や先生がたくさんいる。少ないなんて思わずにより強い絆を築いていこう。」(3年生Kさん)

今年度、新任校長として川東中学校に参りました佐藤昌樹(さとうまさき)と申します。学校経営方針として、年度初め職員に「いい学校をつくりましょう」と伝えました。通う生徒はもちろん、通わせる保護者、見守る地域、勤める職員にとっても「いい学校」を目指して邁進します。各所からの応援並びに御協力をお願いいたします。

※ たくさんの方から見ていただくので、生徒名は学年とイニシャルのみで表示します。